

基本目標 4 未来につながる住みよいまち

【基本施策】①快適な生活基盤づくりの推進

②安全で安心な生活の実現

③自然環境にやさしいまちづくりの推進

年 代	自 由 意 見
10 歳代	● 環境についてはこれからどうするかがとても重要だと思うので、3 キリ運動を守っていききたい。 ● 買い物ができるところが少ないと思う。洋服を買いに行くには鹿児島市内に行かないといけないので、鹿屋市内でも服を買えるようにしてほしい。 ● 土地があるから、アウトレットができると町が活性化されるのではと思う。 ● 取組には意味があると思うが、協力してもらうための策は必要だと思った。 ● 利便性の良い街はとても住みやすい街だと思うので期待したい。 ● 避難訓練はとても大切だと思う。災害時に役立つため、参加したい。 ● 僕の住んでいる寿地区は医療機関もスーパーマーケットも学校も充実している。 ● いいと思う。
20 歳代	● ごみの収集日(資源ごみ)を増やしてほしい。鹿児島市では、毎週収集日がありました。鹿屋は鹿児島市と違ってすべての資源ごみが金曜日、それも2週に1回なので、一度に出す量が多く大変だ。鹿児島市はペットボトルやダンボールで収集日が分かれていた。 ● 自然環境に対して、ゴミの分別は不十分であると思う。
30 歳代	● くるりんバスの屋根が錆びてきたので、再塗装した方がいいのと、鹿屋市やカナザワ、マルジンなど企業も努力しているのに、ゴミ捨てマナーが出来ていない住人がいる。大概、町内会に入っていない人達なので、強制加入させる様な対策があっても良いかと思う。鹿屋市の美化意識向上の為に。 ● 喫煙者が指定の場所で喫煙しないなど、イベントの時に多数見られるので、違った視点で防災意識を高めてほしい。 ● 主要駅などが無く、お店や施設があちこちにあり車移動でかなり不便なのでコンパクトなまちづくりは市民の声を活かして実現してほしい。 ● 消防士や警察官の給料を上げるべき。 ● リサイクルは難しく、ゴミ屋敷の原因になりそうなので少しでも集めてもらいたい。 ● やはり買い物は都市部と違い地方なので、購入特典とか電子マネー、決済等遅れも多い。(高齢の方を気遣ってか?) ● 3 キリ運動はかなりの努力を要すると思う。近くのゴミステーションはいつも道路が汚い。(ゴミ出しマナーが悪い) ● ゴミステーションの分別がすごく悪く、回収されなかったゴミがいつまでも残っている。 ● 子どもから高齢者、障がいを持った方など、みんなが住みやすいと思われるまちづくりには、当事者の意見を生で聞き、それを反映させるのが1番いいと思う。

年 代	自 由 意 見
30 歳代	● 道路が悪すぎて、利便性がない。 ● 車社会であるが、駐車場の確保や公共交通の便が悪い。 ● 防災フェス、防災マップを何度もするべき。 ● リサイクル活動は各会社で義務的にしてもいいと思う。 ● 大崎や志布志と比べて、ゴミが出しやすいことは良いことだと感じる。 ● 大崎みたいに生ゴミ専用のごみステーションをもっと増やしてほしい。 ● 徒歩圏内である程度の用事が済ませるようにしてもらえたら助かる。車の運転ができない高齢者になっても住みやすい街であるように。 ● 電車を復活させるべきだと思う。指宿や北海道など電車はあり、鹿屋市が衰退しているのは電車がなくなったからだと思う。「え？電車がいないの？どういうところに住んでいるの」と言われることが多い。 ● デパート等の色々な品物がまとまった施設があったら鹿児島市にも足を延ばさなくて済むのになと思うことがある。 ● ハザードマップや避難所の資料が配布されたので、わかりやすかった。防災意識が高まった。 ● 実際、医療は致命的な状況まで来ていることに気づいてほしい。歯医者星の数ほどあるが、小児科・耳鼻科・皮膚科はパンク状態。 ● 鹿屋市の広報や情報誌を読み、町内会に入っていたら情報が入りやすいが、そうでない人のほうが多いと意味がない気がする。 ● 大事なことから。 ● コンパクトにして喜ぶのは高齢者であって、若者ではないのが1つ。鹿屋の場合車がなければ生活できない時点で、コンパクトにするメリットも薄い。もっと広く大きくしていく方がいい。
40 歳代	● コンパクトな街づくりで、住宅地と商業・医療地域を分けて利便性を高める記事を読み大いに期待している。あちこちばらばらに散らばっていて、車だからこそまだ移動できるけど車がない人は大変だろうと、みんな思っている。鹿屋は車がないと生活できない街だと言われるが、そうじゃない街に変わることを期待する。都市解説系 YouTuber が何人か鹿屋市を周って独自の意見を述べているのが面白いのでぜひ見てほしい。 ● 子供たちが帰ってきて、安心できる場所であり続けてほしい。(不満は感じていない) ● 観光誘致のためにも、ショッピングモールや大型店舗を建設してほしい。 ● 建設の際には鹿児島や都城辺りには数の少ない店舗をいれてほしい。 ● 今となっては昔の桜デパートが良い思い出である。我が子にはその楽しみが鹿屋では少ない。 ● ゴミを捨てる場所(焼却場)は、燃えるゴミ、プラゴミ同じなのに分別する必要があるのか。 ● リサイクルやエコには興味がある。どんどん宣伝してほしい。皆さんで地域を守ろう。

年 代	自 由 意 見
-----	---------

40 歳代	● 個人レベルで出来る事が沢山あるので地道に呼びかけをしていってもらえると有難いと思う。 ● 本当に病院と買い物などするところが近いと、すごく便利になると思う。お年寄りも行きやすくなると思う。 ● コンパクトなまちづくりについて、ぼやっとしてどんな政策なのか分からない。 ● 防災対策で1番心配なのは浸水である。豪雨時の排水の悪さ、環境を整えてほしい。 ● 最低賃金・有効求人倍率・インフラ・公共交通とどれを見て住みよいというのか。 ● 生活しやすい。 ● イオンモールなど大型複合施設ができてほしい。 ● 考えているのだろうが、実際に行動されているか。 ● コンパクトなまちづくりって旧鹿屋市の地域だけでは？私の住んでいる地区はさびれていくばかりである。病院もお店も結局車を出して 30 分以上かかる。避難所も浸水域の小学校だがこれで大丈夫か？ ● 生ゴミの活用や、処理について検討してもらいたい。肥料なども含めて。 ● 買い物できる場所が分散されているように感じる。公共機関では難しく、車が必要。車を所有していないと何もできないことが多い。 ● 安全で安心な生活においては現在、石川地震を取り上げられているので関心を持っている人も多い。ただ何かしら起きた場合にどこに避難すれば良いか知らない人も多い。 ● 利便性の面で交通網等足りない。 ● 交通が不便。 ● シャッター商店街の対策。 ● コンパクトなまちづくりとはよくわからないが、市の中心部と郊外の方とは開きが出そうである。郊外の方なら相乗りタクシーやコミュニティバスを充実させたら車を持たない高齢者でも便利になるのではないのでしょうか？ ● 避難所で疑問を感じているところがある。リナシティや鹿屋小の川の近く、氾濫したら怖くないか？中央公園の体育館が最寄りの避難所だが、がけ崩れも怖い。自宅のほうが安全な気がする。 ● 3キリ運動はいいと思う。 ● 避難訓練などは「お祭り」と一緒に企画してしまうのはどうか。避難予定場所でお祭りを企画し、皆で炊き出ししてふるまったりしつつ、高齢者含めて地域の人が集まるとか。 ● 自然環境への配慮については良いと思うが、不景気や増税などで生活に余裕がない人も多く、それどころではないのではという気がする。 ● 日用品は鹿屋で買えるが、大きな（金額）買い物は市内や始良都城など大隅から離れた場所まで行くのでやはり鹿屋で済ませられるようなまちづくりをしてほしい。
-------	--

年 代	自 由 意 見
-----	---------

40 歳代	● 高齢者による若者への偏見が強いと感じられるので改善してもらいたい。特に町内会問題。 ● イベントふうにするのではなく具体的に実際に実現した事を学びたい。 ● 生ゴミ乾燥機の補助金がなくなっていた。自費で買ったがとても便利で、ゴミの量や水分・重さもかなり変わる。毎回出しに行っていたゴミが、今は2週間に1回出しに行くだけになった。生ゴミの水切りを訴えるのも良いが、補助金を復活させて、ゴミ収集の仕事をする人の負担が減り、ゴミを捨てるのも苦勞するお年寄りの世帯などが便利になるといいと思う。
50 歳代	● コンパクトな街づくりで、子供からお年寄りまで住みやすい衣食住・医療のできる街に大いに希望したい。 ● 買い物困難地域が増えている。小さな商店が無くなり、タクシー会社も営業縮小し、前もって予約をしておかないと来てもらえない地域がある。そのような地域はお年寄りが多い地域で、いざというときどうすればいいのか。 ● 生ゴミ処理機を購入する際は補助金が出るのか?もし出るのであれば PR してほしい。 ● ゴミの回収場所が現在住んでいる所は遠くて、毎回車で運んでいるが、駐車スペースもなくとても不便である。 ● 通勤・通学路の整備。寿小の通学路だが、のり面がシラスで木の根が露出し枝が直に覆いかぶさっているところがあり、つづら折り通路で狭く、とても危険。せめて木をどうにかしてほしい。雨が降ると崩れそうで怖い。 ● 生ゴミ処理機を購入するために、市割など援助が必要。 ● リサイクル活動などはつい面倒で、おろそかになりがち。一人一人の意識の向上が課題かな。 ● 中心地に店舗・病院等が集まれば生活はしやすくなるが、鹿屋市は広いので、周辺も良くなってほしい。 ● どのような訓練が実施されているかわからない。町内会ではやっていない。年に1回でもやってみたい。 ● 町内会を無くさない限り無理でしょう！このままだと、未来はおろか昔のままだから。 ● パチンコ店ばかりじゃなくてイオンモール。 ● 現在、街中方面ばかりが良くなり、過疎方面は置き去りになっているように思う。 ● 心豊かな人を作る。 ● 一人一人が心掛けるように各家庭で話し合ってもらう。(すぐ食べるものは期限が古いものから購入していくとか) ● コンパクトシティよいと思う。今後高齢化し車に乗れなくなる人が多くなったときも、住み良さが持続できることを願う。 ● もともと鹿屋市がコンパクトではない。離れた地域でもそれが可能なのか考えてほしい。

年 代	自 由 意 見
-----	---------

50 歳代	● 鹿屋市のゴミ袋は値段が高い。市販の透明袋にしてほしい。 ● 自然環境に優しい街づくりの中に、ゴミのポイ捨てをしないも加えてほしい。道路沿いの畑で作業する時は、いつもゴミを拾っている。ビン・缶・弁当箱など、投げ捨ててあり、腹がたつ。
60 歳代	● 鹿屋市は病院も閉院。ショッピングセンターだいわも閉まり、市外へと足を向ける。鹿屋市を賑やかな街にしてほしい。バイパス通りも閑散としている。 ● コンパクトシティについては世代交代が必要になる。転居後の空き家、空き地の活用ができないか。 ● 防災やリサイクルについては地道に続けていくのが肝要では。 ● 食料品やドラッグストア等はあるが、衣類（ファッション）の買い物が不便である。イオンモール等と呼んでほしい。 ● 消防団が活動しやすい環境。 ● もっともっと告知が必要だと思う。 ● 3 キリ運動はおおいに推進してほしいし、これからも努力していきたいと思う。 ● いくつかの病院では入院制度が無くなり、大きな病院への紹介が増えている。このままだとかかりつけ医が閉院してしまうのではないかと不安に思っている。個人の病院が存続していけるような方法を考えてほしい。 ● 田舎は昔からの店が無くなり、年配者は車がないと生活できない。バスを利用しようにもバス停が遠く便数が少ない。 ● 積極的に情報を得ようとしていなかったのか気付かずにいる。取り組めたら良い。 ● 他の地域に比べて鹿屋市は、市民に対してゴミ袋とかマスク 1 枚ももらえないのはなぜなのか?他のところで無駄があるのでは? ● 鹿児島市内へのアクセスでフェリー使用料金への助成など、気軽に往来ができるようにしてほしい。若しくは鹿児島湾に橋を架けてほしい。 ● 車が無くてどこにでも出かけられるようにしてほしい。 ● 毎週プラゴミを出せる日を作してほしい。 ● バス運行の充実。 ● 利便性、また人が安心して生活できる道路。大型ショッピングモールなど導入してほしい。 ● 3 キリ運動は個人的に 30 年前から続けている。 ● 警察・消防・自衛隊の活用を推進し、市との調整が円滑に行われ市民が安全に生活できるようにしてほしい。 ● 災害に強い機能分散の町づくりを希望する。 ● 医療センターはもう少し診療科を増やす努力をしてほしい。あまりにも少なすぎる。 ● 鹿屋はパチンコ屋が多く、ギャンブルに時間とお金を注ぎ込む人が多い。 ● 歩きタバコや喫煙可の店があり健康についての関心が低い。 ● 庭先に植樹をしている家が多いと思う。時期に剪定もするが、一般ごみ処理セン

年 代	自 由 意 見
60 歳代	ターでは持ち込み料が発生する。大崎町の例を知っているが、肥料用原材料として無料で搬入できる場所ができないものかと期待している。 ● 主人の実家は、大きな地震などあると孤立集落になるかもしれないと言っている。同じ鹿屋市でも住みやすい所と不便なところが明白であるので、災害が発生した場合の予測をし、先ずは大きな道路建設など必要ではないか。 ● 集積の必要なし。地域毎にあるのが望ましい。 ● 能登半島地震で一人暮らしの高齢者・障がい者の非難が大変なことになっていた。各住所別にリストを作ってはどうか。 ● 医療が弱体化しているように思う。特に医療関係者からの話からしても大変だと聞いているので話を聞いてみてほしい。 ● 誰にとつての住みよい街なのだろうか……難しい。 ● 実際何が未来にいいことでつながっているか具体的ではないような感じがする。自然災害に強い町など未来への不安を直視した内容でもいいのではと思うこともあった。
70 歳代	● 町だけが便利なだけである。 ● 使えなくなった家電製品もリサイクルの日に回収してくれると聞いて、市民のためにより取組と思った。 ● 3 キリ運動を広報、公共施設でのアピールを増やした方が良い。 ● 大地震、土砂崩れ、台風時の防災等に向け、市は避難やハザードマップ等市民に向けてアピールを増やしてほしい。 ● 快適な生活基盤づくりの推進を実現・充実させてほしい。 ● 大隅半島の中心都市としての町づくりをお願いしたい。 ● プラゴミの回数が増えたのは良いと思う。 ● 大型ショッピングセンターが少ない。 ● 防災意識や避難所等の周知が年寄りから子供までできているのでしょうか？ ● コンパクトなまちづくりとは？集中・集約という考え方であれば、広くなった鹿屋市の在り方を考える必要がある。 ● 車が運転できないと市街から遠くに住んでいる住人は家に閉じこもってしまうので、外出できるように乗り合いバス等利用できるといい。 ● 用水路にし尿を流す人がいて臭い時がある。 ● チリを用水路に投げ込む人がいて困っている。 ● 広報の工夫がもう少し必要と思う。 ● アパート住まいの人への広報が充分ではないのではと思う。 ● ゴミの分別が進んでいるようだが、まだまだ雑な感じがする。しっかり守ってくれる人もいるが、ゴミステーションで迷惑な人もいる。 ● 消防団員の育成のために、企業・商店主に協力を求める。 ● ゴミ分別も集落により差があるような気がする。もう少し分別し、資源ごみになる物、忘れてしまう方もいるので、時々放送で説明をしてほしい。（注意喚起） ● 私は自治会に入っているが、防災訓練等が自治会員までは伝わり方が少ない

年 代	自 由 意 見
70 歳代	のかなと感じている。 ● 全町内会に対して、生ごみの収集を行い、リサイクル活動に役立てることが大事である。 ● 「国民保護法」に基づく「避難訓練」について、市はこれを推進する責任がある。「安心安全課」を中心に具体的な計画を立てて、その後実働訓練を実施してほしい。沖縄県、熊本県は計画が進んでいますよ。 ● 無駄をなくそう。 ● ゴミの減量や分別を自分なりに努力して取り組むようにしている。 ● この項目には十分に期待できているが、今後については不安材料がある。町内会加入が減少する中で新たな「結」の取組が必要。 ● 子供の心身の健康のために、農薬と除草剤を使わない市にしてほしい。
80 歳以上	● 桜デパートやだいわ等の大きなお店が無くなり、鹿屋市も寂しくなった感じがする。今後に期待したい。 ● 高齢者等、免許をあげた時病院への乗り物、買い物不便者が多くいると思う。 ● 3 キリ運動は大切だ。 ● 免許返納をしたら、不自由なことが多いので、もう少し工夫してもらいたい。